

# 下半田川線地域「デマンド型タクシー」社会実験の実施結果について

## 1. 利用状況の概要（12月28日時点）

### (1) 登録者数

町丁目	内田町 1丁目	十軒町	鹿乗町	川平町	定光寺 町	下半田 川町	合計
登録人数	4人	3人	5人	6人	30人	11人	59人
登録世帯数	3世帯	2世帯	3世帯	1世帯	17世帯	7世帯	33世帯

### (2) のべ利用者数

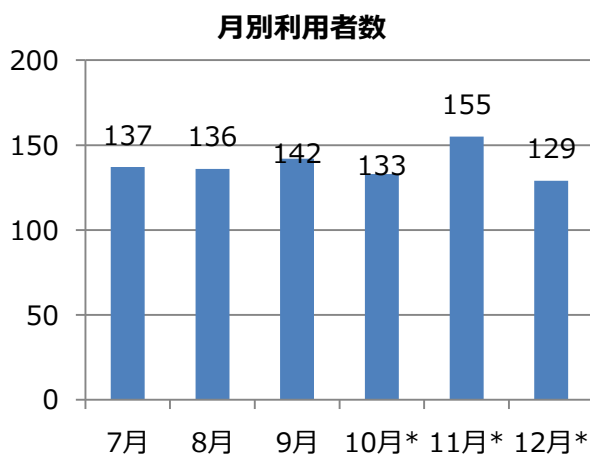
832人

### (3) 運行日数

101日間（毎週 火・水・木・土曜日 26週）

## 2. 月別利用者数

- ・月別利用者数は、11月が155人/月と最も多い。月に130～150人程度の利用がある。
- ・日平均利用者数は、7月が9.1人/日と最も多い。平均すると8人程度の利用がある。

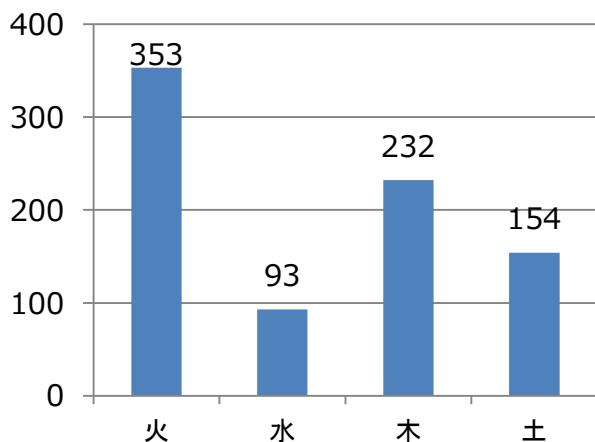


月別利用者数(人)	稼働日数/ 日数(日)	日平均利用 者数(人/日)	
7月	137	15/17	9.1
8月	136	18/19	7.6
9月	142	17/17	8.4
10月*	133	17/17	7.8
11月*	155	18/18	8.6
12月*	129	16/16	7.9
合計	832	101/104	8.2

\*10月以降当日予約可

## 3. 曜日別利用者数

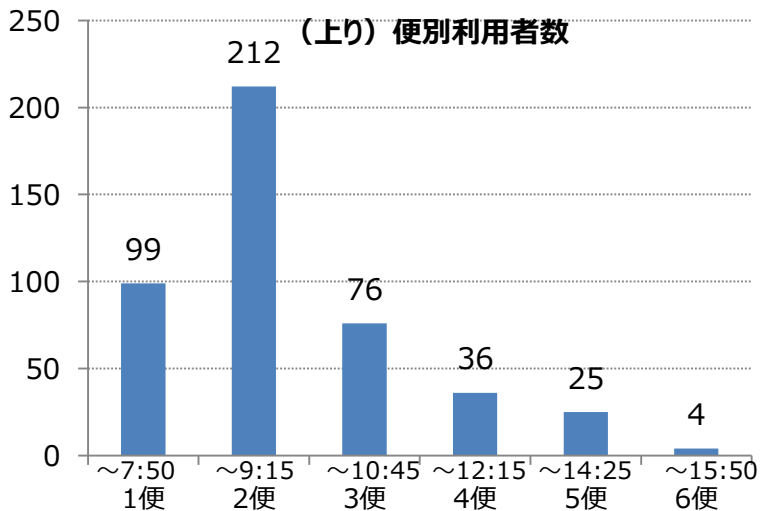
- ・曜日別利用者数は、火曜日に特に多い。また、日あたり利用者数も14.9人/日と多くの利用がある。
- ・一方、土曜日の利用者数は少なく、水曜日の利用者数はとても少ない。



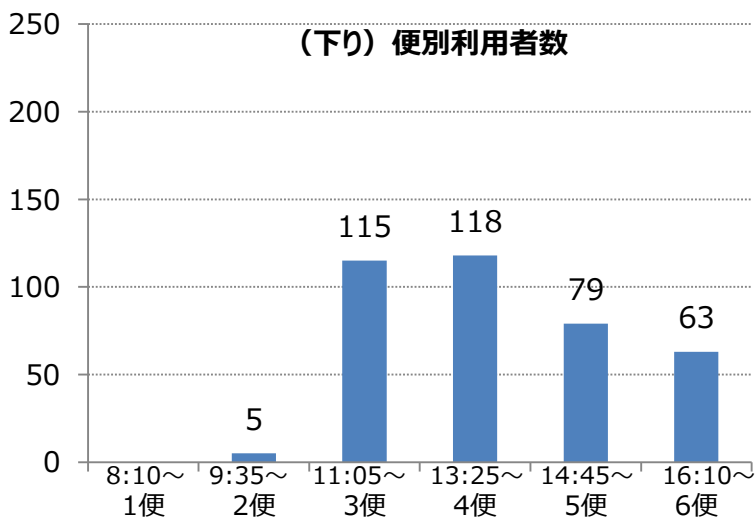
曜日別利用者数(人)		日あたり利用 者数(人/日)
火(25日間)	353	14.1
水(25日間)	93	3.7
木(26日間)	232	8.9
土(25日間)	154	6.2
合計	832	8.2

## 4. 便別利用者数

- ・上り（自宅→目的地）の利用が、下り（目的地→自宅）より2割程度多い。
- ・上りは、9時台（2便）がピークとなり、利用が集中している。また、12時台（4便）以降の利用は少なく、15時台（6便）の利用はほとんどない。
- ・下りは、9時台（2便）まではほとんど利用がない。11時台（3便）をピークに、夕方にかけて減少していく。ただし、16時台（6便）の利用も日に1人程度ある。



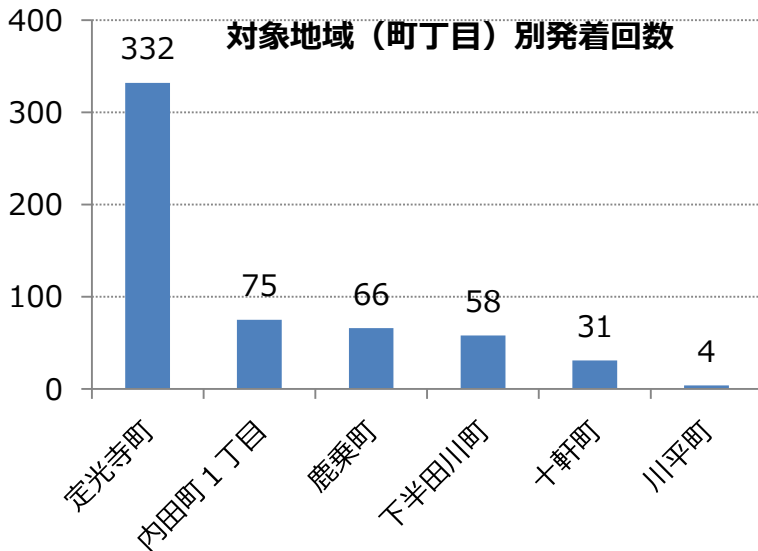
(上り) 便別利用者数 (人)		日あたり利用者数(人/日)
7時台(1便)	99	1.0
9時台(2便)	212	2.1
10時台(3便)	76	0.8
12時台(4便)	36	0.4
14時台(5便)	25	0.2
15時台(6便)	4	0.04
合計	452	4.5



(下り) 便別利用者数 (人)		日あたり利用者数(人/日)
8時台(1便)	0	0
9時台(2便)	5	0.05
11時台(3便)	115	1.1
13時台(4便)	118	1.2
14時台(5便)	79	0.8
16時台(6便)	63	0.6
合計	380	3.8

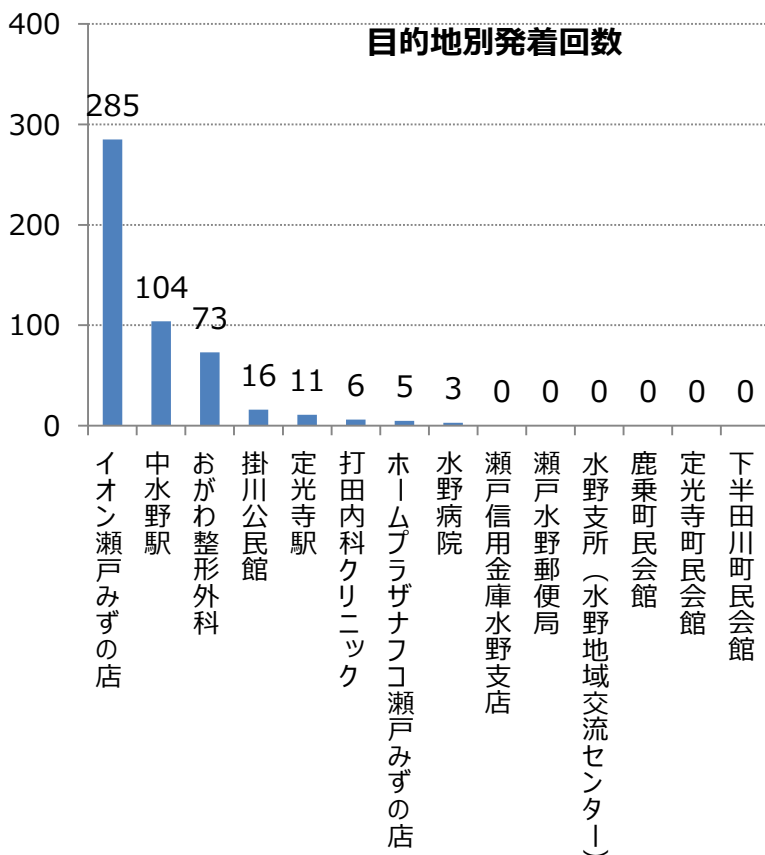
## 5. エリア別利用者数

- ・対象地域（町丁目）別発着回数では、定光寺町地域が 332 回と非常に多い。次いで、内田町 1 丁目、鹿乗町、下半田川町地域が 70～60 回となっている。
- ・目的地別発着回数では、イオン瀬戸みずの店が 285 回と多い。次いで、中水野駅が 104 回、おがわ整形外科が 73 回となっている。利用がない目的地も 6 施設ある。



対象地域（町丁目）別発着回数

対象地域(町丁目)	発着回数*
定光寺町	332
内田町1丁目	75
鹿乗町	66
下半田川町	58
十軒町	31
川平町	4
合計	566



目的地別発着回数

目的地別利用状況	発着回数*
イオン瀬戸みずの店	285
中水野駅	104
おがわ整形外科	73
掛川公民館	16
定光寺駅	11
打田内科クリニック	6
ホームプラザナフコ瀬戸みずの店	5
水野病院	3
瀬戸信用金庫水野支店	0
瀬戸水野郵便局	0
水野支所(水野地域交流センター)	0
鹿乗町民会館	0
定光寺町民会館	0
下半田川町民会館	0
合計	503

\*対象地域、目的地を発着した回数。利用者数と一致しない。

## 6. 収支率

- ・デマンド型タクシーの収支率は 7.1%となっている。月別にみると約 7～8%であり、曜日別にみると火曜日が 10～13%程度と高い。一方、水曜日の収支率の低さが目立つ。(1)
- ・水曜日を除くデマンド型タクシーの収支率は、8.6%となっている。瀬戸市コミュニティバス下半田川線(6.5%)と比較すると、収支率はやや高い。(2)(3)
- ・一方で、水曜日を除くデマンド型タクシーの 1 人あたりの運行経費 3,116 円となっている。瀬戸市コミュニティバス下半田川線(1,422 円)と比較すると、2 倍以上となっている。(2)(3)

### (1) デマンド型タクシー 社会実験 月別・曜日別収支率

運行経費(円)		運賃収入(円)	収支率	曜日別 火曜日	水曜日	木曜日	土曜日
7月	496,800	39,450	7.9%	11.6%	2.3%	7.9%	7.1%
8月	531,360	37,500	7.1%	12.9%	3.2%	7.0%	3.2%
9月	544,320	39,000	7.2%	10.7%	7.0%	5.4%	5.6%
10月*	525,960	36,900	7.0%	11.2%	3.2%	6.1%	5.6%
11月*	589,680	39,900	6.8%	11.4%	4.3%	7.2%	4.2%
12月*	504,360	34,200	6.8%	8.2%	3.1%	8.4%	6.6%
合計	3,192,480	226,950	7.1%	11.0%	4.0%	7.0%	5.4%

### (2) デマンド型タクシー 社会実験 収支率等

運行日	利用者数 (運行便数)	1 便あたり 利用者数	運行経費	運送収入	市負担金	1 人あたり 運行経費	1 人あたり 市負担金	収支率
火・水 木・土	<b>半年間</b> 832 人 (444 便)	1.87 人	319 万円	23 万円	296 万円	3,837 円	3,564 円	7.1%

### 水曜日を除く デマンド型タクシー 社会実験 収支率等

運行日	利用者数 (運行便数)	1 便あたり 利用者数	運行経費	運送収入	市負担金	1 人あたり 運行経費	1 人あたり 市負担金	収支率
火 木・土	<b>半年間</b> 739 人 (381 便)	1.94 人	230 万円	20 万円	210 万円	3,116 円	2,849 円	8.6%

### (3) 瀬戸市コミュニティバス下半田川線 収支率等

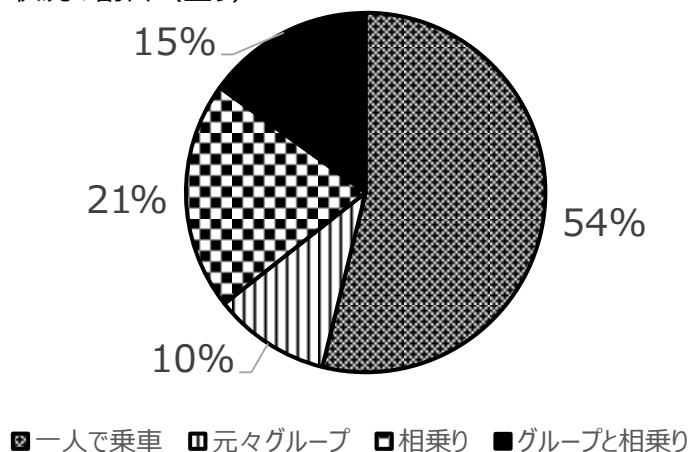
運行日	利用者数 (運行便数)	1 便あたり 利用者数	運行経費	運送収入等	市負担金	1 人あたり 運行経費	1 人あたり 市負担金	収支率
火 木・土	<b>年間</b> 4,198 人 (1,872 便)	2.27 人	597 万円	39 万円	558 万円	1,422 円	1,329 円	6.5%

## 7. 乗車状況別の利用割合（相乗り率と1便当たりの乗車人数）

・上り下りとも、相乗りとなったのは、“元々グループ”と“相乗り”と“グループと相乗り”を加えた 42～46%程度となっている。また、一人で利用された方が半数程度を占めている。

・1便当たりの乗車人数は 1.87 人となっている。

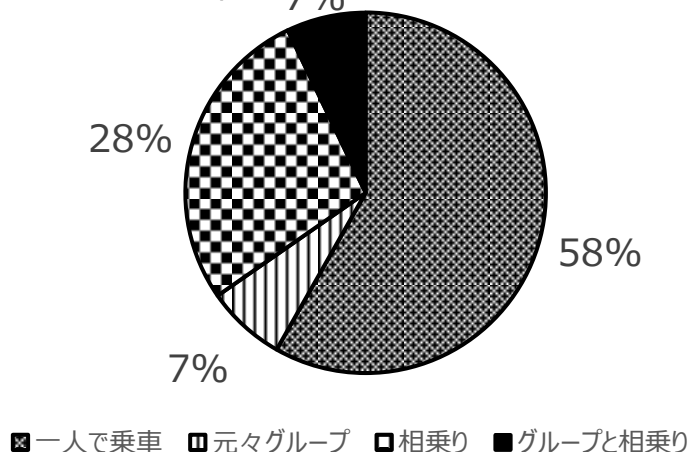
乗車状況の割合（上り）



乗車状況別の回数・割合  
（上り）

乗車状況	回数	割合
一人で乗車	118	54%
元々グループ	23	10%
相乗り	45	21%
グループと相乗り	33	15%
計	219	100%

乗車状況の割合（下り）



（下り）

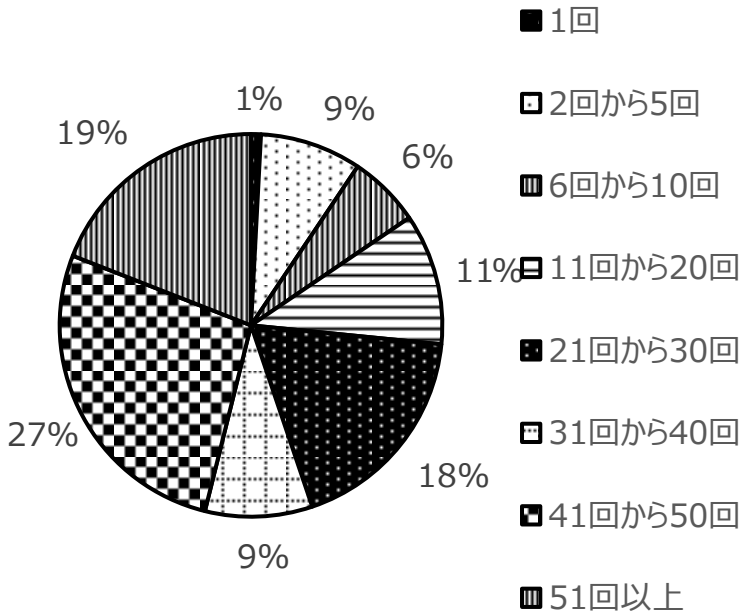
乗車状況	回数	割合
一人で乗車	131	58%
元々グループ	16	7%
相乗り	62	28%
グループと相乗り	16	7%
計	225	100%

1便当たりの乗車人数	乗車あり便数（便）	乗車人数（人）	1便当たりの乗車人数（人）
	444	832	1.87

## 8. 利用回数毎の利用状況

- ・利用回数毎の延べ数の割合をみると、31 回以上の利用回数（平均で週 1 回以上の利用）がある人で約 6 割(463/839 人)を占めている。
- ・人数別にみると、2 回から 5 回利用した人が 24 人と最も多く、31 回以上の利用者は 11 人である。

延べ数の利用回数毎の割合



利用回数別人数・延べ数

利用回数	人数	延べ数
1回	4	7
2回から5回	24	72
6回から10回	10	51
11回から20回	5	93
21回から30回	5	153
31回から40回	4	76
41回から50回	4	227
51回以上	3	160
ユーザ数合計	59	839

人数  
11人  
延べ数  
463人

運行区域図

